

地域懇談会（ワークショップ）の「見える化」から「会計ソフト」「アンケート集計ソフト」の提供等、地域自治組織設立後も支援中!

「山舟生」のモデル事業支援を手始めに各地で「設立検討委員会」活動をサポート

「伊達市市民活動支援センター」の「地域自治組織設立支援」は平成25年の「山舟生モデル事業」が皮切りでした。

この時点で山舟生地区では、地域の現状と住民の考えを確認するため「全世帯アンケート」と12町内会の「地域懇談会（ワークショップ）」を実施しました。「支援センター」はこの後、市内各地で自治組織の設立を目指す「地域自治組織設立検討委員会」のサポートに入りますが、その手法は「山舟生モデル」での実績を踏まえたもの。「ともすると役員やリーダーの指示を待つことが多い地域住民の皆さんに、当事者として検討協議の場に登場してもらい、地域づくりを現場で担っていただくようにする」ことがポイントでした。

そのための仕組みが「アンケート」であり「地域懇談会（ワークショップ）」で、各地「設立検討委員会」もこれらを軸に展開されることが多く見られました。

前後13回に及んだ山舟生モデル事業での地域懇談会（左上）。その後の設立検討委員会でのワークショップの雛型となった。富成（右上）、柱沢地区（下2枚）のワークショップ。



設立に向けた「地域の皆さんの合意形成」に「検討・協議」の「見える化」が役に立つ

地域の皆さんが当事者となり地域づくりを担うには、欠かせない要素があります。協議・検討・判断・決定のプロセスに、自分たちの意見や考えが反映され合意に辿りついた、と実感できることです。

「支援センター」では「意見交換」の場で参加者が自由に発言できるよう、テーブル配置から工夫しました。教室型ではなく、室内にテーブルの島を4つ5つ作り、その「テーブル」を囲むように5～6人が座り、相手を見て意見交換できるようにしました。

また意見交換には「カード」を駆使しました。ひとりひとりの意見を漏らさず「カード」にしてテーブルの「模造紙」に貼り出し、参加者はそれを確認しながら意見交換が進められるようにし、懇談会終了時には、テーブル毎にどんな意見交換だったかを参加者自身に発表してもらうようにもしました。

これは「検討・協議」や「意見交換」の過程を「見える化」する手法。最初こそ支援センタースタッフがテーブルで手伝いましたが、慣れると参加者自身が進行を務めました。この積み重ねが、地域自治組織設立の合意形成につながったのではないかと考えています。

地域懇談会での意見交換はすぐ「カード」にして「見える化」。似た意見の「カード」はまとめて「グループ」に。グループ化したカード群に見出しをつけるとそれが課題タイトルに。



設立後は「現金出納帳」に打ち込むだけで「収支計算書」ができる会計ソフトを提供

29エリア中22の地区に地域自治組織が設立されましたが、実はこれからが地域自治組織の本番です。自治組織事業は年度単位で展開され、5年後も10年後も、できれば子や孫の代まで維持継続できるのが理想です。支援センターの支援メニューもこれに沿ったものでなければならぬと、開発提供したひとつが「地域自治組織・簡易会計システム」という名の「会計ソフト」です。

地域自治組織事業は伊達市からの交付金で運営されています。事業終了後は実績報告書を提出する必要があります。その際は交付金の「収支計算書」添付が義務付けられています。しかもこの作業は毎年度必要です。もし各自治組織に「現金出納帳」に打ち込むだけで「収支計算書」が自動出力できる会計ソフトがあれば、とても便利だろうと、開発したもので、いくつかの地域自治組織ですでに使われています。

アンケートの「調査表設計」支援+「アンケート集計ソフト」も提供

新たに設立された各地の地域自治組織は「地域づくり計画」を事業計画に加えています。5年後も10年後も地域自治事業を維持継続していくには、年度単位はもちろん中長期の「地域づくり計画」が必要だからです。その計画づくりに欠かせないのが地域住民を対象にした「アンケート調査」。もちろん「調査票設計」も重要ですが、大変なのが「集計業務」。その大変さは山舟生モデル事業の際聞いていたから、何とかできないものかとフリーソフトを探しまとめたのがこの「集計ソフト」。山舟生には間に合いませんでしたがこれからきっと役立ちます。

フリーソフトを活用しアンケート集計業務を効率化できるソフトです。

「会計ソフト」「アンケート集計ソフト」は、町内会をはじめ地域諸団体にも提供、フォローします

このページで報告した「会計ソフト」と「アンケート集計ソフト」は、地域自治組織用に提供していますが、どちらも「エクセル」が動くパソコンがあれば使えます。とくに「会計ソフト」は「単式簿記」で処理しているケースが多い「町内会」や「地域団体」「任意団体」の会計処理にも向いています。「アンケート集計ソフト」は「アンケートを実施したい」と考えている団体にはもってこい。どちらのソフトもご提供でき、使い方もフォローしますので「支援センター」までお気軽に相談してください。